



川口市立並木小学校

学校だより

平成三十年十月三日

校訓 健康 勤勉 敬愛

元 氣 な 子 (心と体まなす)
進 ん で 学 ぶ 子 (学びわくわく)
豊 かに か ち 取 る 子 (人こじんじん)

第441号
在籍児童数
男308 女287
計595名

人 皆に美しき種子あり 明日何が咲くか

読書の秋・・・本は最高

校長 池内淳一

第六十五回秋季大運動会を天候に悩まされながら、二日間におたつての開催になりましたが終えることができました。ご不便をおかけする中、多くの保護者、地域の皆様にお越しいただき、子供たちにたくさんのご声援を頂戴しました。ありがとございました。九月に入り、心配した暑さよりも雨に悩まされました。限られた時間の中で子供たちも教師も一生懸命に取り組んできました。十分とまでいかないものもあつたかもしれませんが、「本気」で取り組んでくれたことがよく分かりました。

悪天候の中、思いを演技にぶつけて全身で表現している子、勝敗に歓喜の声を上げる子、悔し涙を流す子、号泣している子もいました。そんな姿に、並木っ子の「本気」を今年も見ることができました。真剣なまなざし、かわい笑い笑顔、たくましく頼もしく、本当にいい顔を見せてくれました。そして、見ている人の心を揺さぶってくれました。この「本気」で、学年の後半も突き進んでくれることを期待しています。

運動会の開催にあたり、様々な面からご協力いただきました保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、今年度も「読書の秋」にちなんで、「読書月間」が始まりました。

「読書の秋」の由来は、「燈火親しむべし」という古代中国の漢詩がもとになっています。フランスの哲学者ルネ・デカルト(1596～1650年)は、「すべて良き書物を読むことは、過去の最も優れた人々と会話を交わすようなものである」とメッセージを残しています。活字離れといわれる昨今だからこそ、改めて見直したいのが言葉の力。一冊の書籍との出会いが、人生の転機になることも少なくないと思います。

今年度も、「並木えほんの会」のみなさんに読み聞かせをしていただいています。読書への関心・本への関心を高めるだけではなく、子供たちがほっとできる時間を過ごさせていただいているなと感じています。

最後に、十歳の子が書いた詩を一つ。

本を読んでいると、
いつのまにか本の中の世界に入ってしまった。
自分が主人公になったみたい。
本の中の世界で、たくさんぼうけんした。
ふう、読み終わった。
本は最高。



運動会の記録

○第八十五回 秋季大運動会

今年の運動会は、九月二十九日(土)、十月一日(火)の二日間で行いました。「家族の皆様や地域の方々のたくさんの応援を受け、並木っ子たちは本気で走り、跳び、仲間と共に頑張る喜びを体験しました。

会場の皆様にもワクワク、ドキドキを味わっていただけたのではないのでしょうか。熱いご声援を、ありがとございました。二日間にわたり、ご協力いただいた方々に、改めてお礼申し上げます。



○徒競走(一・二年生は五十m、三～六年生は百m)

一年男子	九秒七四
一年女子	九秒五三
二年男子	九秒〇二
二年女子	九秒六〇
三年男子	十七秒六七
三年女子	十七秒五一 (新記録)
四年男子	十六秒三二
四年女子	十七秒四六
五年男子	十五秒五三
五年女子	十六秒一八
六年男子	十四秒一五 (新記録)
六年女子	十五秒七三

○リレー 各二位

町会別リレー	三年組
紅白対抗リレー	四年三組
紅組優勝	五年一組
	六年組
	一丁目
	青チーム(白組)



